



広報

# たまかわ

9

2011

特製の流しそばに  
暑い夏を忘れ、いっぱい食べました!

<http://www.vill.tamakawa.fukushima.jp>

No.541

8月12日、玉川村地域交流活性化事業(青井沢地区交流事業)より

乳搾りのあとは、バターづくりを行いました。ビンを振っている途中で、ビンを重く感じて振るのが大変でしたが、頑張っ振っていました。その後、別の容器に移して食べました。まだ、完璧なバターではなかったのですが、味はしな

私は北海道に行くと、普段やることのできない牛の乳搾りを体験しました。私の家では、牛を沢山育てていますが、乳搾りはやっていません。北海道で乳搾りをやる前に、牛を見ましたが、私の家で育てている牛よりも少し大きかったので、それにはとても驚きました。牛の乳搾りをするときは乳搾りをやりました。牛の乳はとても温かく、絞った時の感覚がまるで、おばあちゃんの手のような感覚でした。



絞ったときの感覚がまるで、おばあちゃんの手のよう「酪農体験」  
須釜中 高宮瑞稀さん



瓶を上下に振って自作のバターづくりに挑戦



牛の乳搾りを体験

北海道ならではの体験ができて、本当にうれしかったです。

私は、この酪農体験を通して、改めて酪農をすることの楽しさを知りました。

私は、こういった仕事もいかなと思いましたが、北海道ならではの体験ができて、本当にうれしかったです。

園内に入り私たちは、ペンギン館へ向いました。そこは、かわいいペンギンたちが暑さなどにも負けず元気に大きな水槽の中を泳ぎ回っていました。円柱型のトンネルの中は水中で泳ぐペンギンたちを間近でみる事ができて大迫力でした。ペンギン館で見る事ができたので、皮膚や顔がよく見れました。

北海道のイメージとは違い、とても暑くジリジリと焼けるような日差しでした。旭山動物園のつくりは北口から入ると坂のようになっていました。坂になっている事以外、見た目は普通の動物園とは変わりませんでした。

私たちは二日目、旭山動物園に行きました。私たち旭山動物園のVTRなどを見て、行く前からとても楽しみでした。



「旭山動物園での思い出」  
泉中 大竹真奈美さん



旭山動物園にて

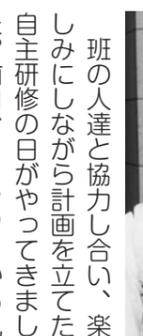
ペンギン館の中には、ペンギンたちについての説明や、看板がよく見られ、小さな気遣いが多く、また、その一つ一つが手作りというのに驚きました。見る方にも動物たちのことも考えていることに、旭山動物園の思いやりがよく分かりました。

ペンギン館の他にも北国ならではの動物たちが、私たちが迎え入れてくれたので楽しく活動することができました。

私はこの研修で、人と人とのつながりや命の大切さ、人間の自分勝手さなど様々なことが学習になりました。これからは、もっと命を大切に思い、人と人とのつながりを大切に、生活していきたいです。

私が一番心に残っているのは、白い恋人パークです。予定時間よりもおくれて着いてしまいました。時間を有効に使い、楽しむことができました。カフェで食べたケーキはとても美味しく、また、店員さんの接客もとても親切で助かりました。二階には、昭和時代のもので展示してあり、昔の人たちの暮らしやそのころの流行を感じる事ができました。

仲間と協力する大切さ、大変さに気付く「班別自主研修での思い出」  
泉中 西島瑠衣さん



班の人達と協力し合い、楽しみにしながら計画を立てた。前日、JRタワーから札幌市内を一望したときは、想像以上の大都市で「本当に自分たちだけで目的地や、新千歳空港につけるか」と不安でしたが無事に目的地、新千歳空港に着いたときは安心しました。

# 中学生国内研修in北海道



玉川村中学生国内研修事業は、7月27日から29日までの泊3日の日程で行われ、草野副村長を団長に、泉・須釜両中学校の2年生計68名が参加し北海道を訪れました。

この国内研修事業は、中学2年生を対象に、平成2年度から毎年行われおり、今年で22回目を数えます。

参加した生徒は、北海道の豊かな自然と美しい風土に触れ、新千歳空港では、村の農産物のPRを行うなど貴重な体験をした充実の3日間となりました。

- ◆1日目  
・福島空港・午前11時30分出発  
・「美瑛の丘」でラベンダー畑を散策
- ◆2日目  
・鹿追町「藤田牧場」で酪農体験  
・旭山動物園を見学  
・JRタワー展望台で札幌市内の夜景を一望
- ◆3日目  
・札幌市内「班別自主研修」  
・新千歳空港で、村の農産物の安全性をPR。あわせて東日本大震災の募金活動。募金総額6万2386円。  
・福島空港・午後6時50分到着

今回の研修に参加した生徒の中から、6名の皆さんの研修報告を、ご紹介します。

カタガタ揺れました「飛行機の搭乗体験」  
須釜中 阿部淳之介くん

僕の飛行機のイメージは、静かに離陸して、静かに着陸するというイメージでした。でも、実際に乗ってみると、離陸の時に体がおさえつけられるような感じがしました。飛行している間も、高度が上がったり下がったりするのと、その度に体が重くなったりと軽くなったりしました。着陸の時は徐々に高度が下がっていき、体が浮くような感じがしました。そして、地面に着いたときにガタガタ揺れました。静かに着陸するイメージだったので、とても驚きました。

僕がそれまで思っていたイメージとは全然違っていて、飛行機から降りた後も、ずっと驚いていました。



北海道から戻ってくる時にまた飛行機に乗りました。行きの時のように酔ってしまおうのではないかと心配になりました。



新千歳空港・到着ゲートにて

でも、飛行機に乗るのは二度目だったので、乗っていてもあまり体の変化が気にならなくなりました。

僕は今回飛行機に乗って、イメージとは違っていただけで、飛行機はこういう感じなんだということが分かりました。それに、二回乗って慣れてくると、乗りごちも悪くないなと思いました。

北海道までたった数時間で、飛行機は本当に便利乗り物だと思いました。

# 東京築地に玉川村特産品を販売する「緑の駅」がオープン!!



築地場外市場にお目見えした玉川村の特産品を販売する「緑の駅」

東京の築地場外市場に、東日本復興支援ステーション「緑の駅」として玉川村生産物直売所のアンテナショップが8月6日(土)にオープンしました。これは、築地場外市場と築地本願寺で被災地支援活動を展開する「とどげよう! 築地スマイル広場」プロジェクトの一環で、被災地の中長期的な農産物の物販と雇用創出を支援する場所として、築地場外市場の空き店舗を来年3月まで、無料で貸し出されたものです。オープニングイベントには、石森村長をはじめ、玉川村生産物直売所ごぶしの里の穂積所長、テレビ局などの報道関係者や買物客が集まり盛大にオープンしました。玉川村の特産品を積極的に販売し、買物客や観光客など大勢の人で賑わっています。



札幌市内自主研修より

大通り公園では、綺麗に手入れされた芝生と噴水、木々が生い茂る豊かな自然を見ることができました。札幌市は、大都市でも自然を忘れない素敵な町でした。私が実際に札幌市を歩き、見たものはとても新鮮なものでした。札幌市は玉川村とは全く違う魅力を持った町で、初めてのこともたくさんあり、とまどいながらもありましたが、貴重な体験をすることができました。私は今回の自主研修を通じて、仲間と協力する大切さ、大変さに気付くことができました。そして、自立する心を育てることができました。本当に心に残る、良い旅になりました。

僕たち泉中、須釜中の二年生生徒は、北海道研修の三日目に、新千歳空港にて玉川村の農家の皆さんが作った、きゅうり、トマト、いんげん、さるなしジューズを、空港を利用する方々に配りました。空港に来ていた皆さんは、たいへん喜んでくれました。野菜を配る際に義援金のお願いをしましたが、沢山の方々が村復興のために快く義援金の協力をしてくれました。大変驚くとともに、皆さんの心の温かさに感動しました。皆さんもご承知のとおり、三月十一日の東日本大震災の際は、地震以外にも福島第一原子力発電所からの放射能漏れが発生しました。「福島県の農作物は危険だ」との風評被害が発生しましたが、玉川村の農作物は放射能線量検査も実施し問題無い数値を示



心の温かさに感動 「玉川村の農業PR」 泉中 小林和真くん



新千歳空港での農産物PR活動より

し、食の安全は確認されています。僕も毎日食べていますが、誰が食べても大丈夫です。しかし、一部の風評にて福島県全体の放射能被害のイメージが悪化しています。早く放射能問題が無くなり、農作物を今までどおりに生産・出荷し、消費者に喜んでもらえるようになってほしいと思います。今回の北海道研修を通じて、人々の温かさを知ることができました。これをこれらの生活に生かすとともに、自分が今、玉川村の為に何ができるかを考えて行動していきたいと思っています。



いろいろな方に応援 「PR活動」 須釜中 大野雅浩くん

最終日の三日目に、僕たち須釜中と泉中が合同で玉川村の特産品のPRをしました。福島県は今、風評被害が大変な問題になっているので、このPRを通して少しでも消費者の方に安心して野菜を買っていただけたらいいなと思います。実際にPRをする時は法被を着てPRをしなければいけなかったため、少し恥ずかしかったです。PRをした物はトマト、きゅうり、いんげん、さるなしジューズの四つでした。PR中には、「頑張ってください。」などの応援の言葉をかけていただいて改めていろいろな方に応援されているんだなと思いました。PRをしながら募金への協力の呼びかけもしました。北海道の方は快く協力して下さい、何万という大金を寄付



生徒手作りのPRチラシを手に、村の農産物の安全性をPR



農産物PRとあわせて実施した東日本大震災の募金活動より

していただきました。北海道の人は、心の優しい方ばかりだなと思いました。このPR活動をして、玉川村の特産品をPRすることができてとても良かったです。また、PR中に応援の言葉をかけていただいたり、沢山の寄付金をいただいたりして応援されていることを改めて知れて嬉しかったです。

## ぼくも! わたしも! 虫歯がないよ

今年度2回目の3歳児健診が、7月22日(金)村保健センターで行われました。健診項目の歯科検診の結果、虫歯が1本もなかった13名のおともだちを紹介します。(順不同。【 】は保護者名と地区名)



高木康成くん 【宏志：川辺】



小針嘉人くん 【雅史：小高】



大槻さくらちゃん 【勇人：川辺】



須藤恋彩ちゃん 【弘一：川辺】



溝井梨香子ちゃん 【修一：小高】



須釜瑞稀ちゃん 【吉彦：吉】



矢吹美汐ちゃん 【良仁：川辺】



熊田あみちゃん 【和人：蒜生】



塩澤來輝くん 【晃：岩法寺】



坂本夢月くん 【勝彦：小高】



溝井心寧ちゃん 【清盛：小高】



佐久間蒼空くん 【充：蒜生】



小林ゆいちゃん 【信：竜崎】

今年も5町村がスクラムを組んで開催します

# 石川地方町村広域連携事業 「自分磨きで婚活！」



今年も石川地方の5町村がスクラムを組み、結婚を願う独身男女の出会いと交流のために婚活イベントを開催します。

また、話し方、姿勢、たち振る舞いなどを学んで自分を磨く「自分磨き講座」も開催しますので、ご参加下さい。

- 対象者 石川郡内に居住する独身男女。  
女性は他の地域からも参加できます。
- 参加費 各イベント 男性4,000円  
女性2,000円
- 申込み方法 9月、11月、1月に全戸配布されるチラシの裏面又は、各町村のHPに掲載される申込み用紙に必要事項（氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、「男前講座」受講希望の有無）を記入し電話、FAX、Eメールいずれかの方法でお申し込み下さい。
- 開催日時、募集期間、定員

	婚活イベント	募集期間	募集人員
第1回	婚活イベント 10月22日(土)	9月12日(月)～ 10月6日(木)	男30名 女30名
	男前講座 10月14日(金)		
第2回	婚活イベント 12月25日(日)	11月11日(金)～ 12月7日(水)	男50名 女50名
	男前講座(予定) 12月14日(水)		
第3回	婚活イベント 2月19日(日)	1月11日(水)～ 1月31日(火)	男20名 (35歳以上) 女20名 (制限なし)
	男前講座(予定) 2月8日(水)		

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。  
※後日、当日の案内及び参加費申込書を送付いたします。参加費の振込確認後、正式な受付となります。

## 婚活イベント

事業内容については以下のとおり

### 男前講座

男性参加者を対象に、女性をリードできるような自信をつけてもらう講座を開催します。

※男前講座は男性のみの参加となります。  
※男前講座のみは参加できません。

### 婚活応援団募集

独身男女へ婚活事業の参加の呼びかけ等を支援して下さる企業・団体等を募集。

### 【婚活イベント内容】

	内 容	場所
第1回	<b>エプロンで婚活</b> 男も女も料理ができること魅力的。ちょっとした工夫でプロの味に…テレビでおなじみの有名シェフからいつもの食材をより美味しくたべる技を伝授。男性の手料理、女性の手作りスイーツでおなかと心を満たしましょう。エプロン姿でいつもの違う異性の魅力に気づくはず…。	ホテル松多屋
第2回	<b>クリスマス・カクテルパーティー☆</b> ちょっと大人の雰囲気でのクリスマスナイトパーティー☆カクテルはBarに行かなくても、おうちで簡単に、おしゃべりに楽しめます。定番カクテルならあつという間に作れちゃいます。あなたにぴったりのお気に入りカクテルを見つけましょう。聖なる夜に心ときめく出会いがきっと、きっと訪れる…。	母畑温泉八幡屋
第3回	<b>運命の赤い糸の相手を探す旅</b> 茨城県「恋人の聖地」笠間市へ運命の赤い糸の相手を探す旅へ。縁結びで知られる出雲大社の分社にて、ステキな“縁”が見つかりますように…とご参拝。陶芸の里かきさまの陶芸絵付け体験で、世界に一つだけのこだわりのマイカップ作りはいかがですか。落ち着いた雰囲気でお互いの距離がぐっと縮まるはず…。	茨城県笠間市バス利用

農家の皆様へ…

## 「平成23年産米の放射能調査」について

県では、福島第一原子力発電所の事故に伴い、農作物への放射性物質の影響が懸念されていますが、米の安全性を確認するため、全市町村を対象に、平成23年産米の放射性物質調査（玄米の調査）を行います。玉川村においても調査が実施され、調査結果が国の定めた暫定規制以下であることが確認されるまでは、23年産米の出荷や販売、譲渡、贈答を一切行わないでください。

### 調査の流れ

- 9月中旬～10月上旬に、県が収穫期に合わせて調査を実施し、結果を速やかに公表します。
- 市町村ごとの全ての調査結果が出た後に、市町村ごとに米の出荷ができるようになります。
- 県の調査の結果、暫定規制値（500<sup>Bq</sup>/kg）を超えた場合には、旧市町村ごとに出荷が制限され、その地域の米は廃棄することになります。（廃棄方法は別途お知らせします。）

### 米の収穫の際は…

収穫に使う農機具（コンバイン、グレンタンク等）は、使用する前に良く掃除をしてください。また、収穫時には、もみに土が混じらないよう十分注意してください。

農家の皆さんには、ご迷惑をおかけしますが、風評被害を防ぎ安心安全な米を流通させるため、ご理解、ご協力のほどお願いします。

▶ 問い合わせ先 役場企画産業課 農業振興係 ☎57-4627

## 【平成23年度自動車税定期課税を実施します】

- 納税通知書の発付日 9月7日(水)
- 納期限 10月31日(月)

県では、東日本大震災に伴い平成23年度自動車税の定期課税を延期していましたが、原子力災害区域に係る一部市町村を除き定期課税を実施いたしますので、忘れずに納付をお願いします。

なお、この間に車検有効期間が満了する自動車については、平成22年度の納税証明書（平成23年10月30日まで有効）で車検を更新することができます。

▶ 問い合わせ先 県中地方振興局県税部 ☎024-935-1261



## 8月6日から30日間の放射線量測定値

玉川村の放射線量測定結果【測定場所：役場前駐車場】  
(単位：マイクロシーベルト/時)

月日	測定	測定値	月日	測定	測定値	月日	測定	測定値
8月6日	1回目	0.16	8月16日	1回目	0.15	8月26日	1回目	0.16
	2回目	0.16		2回目	0.16		2回目	0.16
8月7日	1回目	0.17	8月17日	1回目	0.16	8月27日	1回目	0.16
	2回目	0.16		2回目	0.17		2回目	0.15
8月8日	1回目	0.15	8月18日	1回目	0.17	8月28日	1回目	0.16
	2回目	0.16		2回目	0.16		2回目	0.16
8月9日	1回目	0.17	8月19日	1回目	0.17	8月29日	1回目	0.17
	2回目	0.17		2回目	0.16		2回目	0.16
8月10日	1回目	0.17	8月20日	1回目	0.17	8月30日	1回目	0.16
	2回目	0.15		2回目	0.16		2回目	0.16
8月11日	1回目	0.17	8月21日	1回目	0.17	8月31日	1回目	0.17
	2回目	0.18		2回目	0.18		2回目	0.16
8月12日	1回目	0.16	8月22日	1回目	0.16	9月1日	1回目	0.17
	2回目	0.16		2回目	0.16		2回目	0.16
8月13日	1回目	0.18	8月23日	1回目	0.16	9月2日	1回目	0.16
	2回目	0.16		2回目	0.16		2回目	0.16
8月14日	1回目	0.16	8月24日	1回目	0.16	9月3日	1回目	0.17
	2回目	0.17		2回目	0.16		2回目	0.16
8月15日	1回目	0.18	8月25日	1回目	0.16	9月4日	1回目	0.17
	2回目	0.17		2回目	0.16		2回目	0.16

※福島県の測定値



▲吉区より、吉区民祭及び吉盆踊りで募金活動を行った善意の義援金が寄せられました



▲復興のためにと義援金を手に訪れた(社)福島県建設業協会石川支部の志賀由和支部長(写真中央)

みなさまの善意に感謝申し上げます

◇地デジの準備はお済みですか

## デジサポ福島職員が 巡回訪問を行います

福島県のアナログ放送は、来年3月末で終了し、地上デジタル放送に移行します。早めの準備をお願いするため、福島県テレビ受信者支援センター（通称…デジサポ福島）の職員が、デジサポカーにて地域巡回をしながら必要に応じて各家庭を訪問いたしますので、地デジに関する困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

### 巡回日程

10月3日(月)～14日(金)

※土曜・日曜を除く

●デジサポ福島職員はユニフォームを着用し、身分証を携帯しています。

●ご希望に応じて簡易受信調査を行います。  
(詐欺にご注意ください)

▼問い合わせ  
デジサポ福島

☎024-505-1010





**交通安全施設の美化作業**

玉川村建設協力会（岩谷幸雄会長）の会員6社と、村内企業の2社（五十嵐電設（有）、（有）岩谷工業）は、8月10日（水）の「道の日」に村内の交通安全施設の美化作業を行いました。これは、地域貢献活動の一環として毎年実施している社会奉仕作業で、今回は、総勢16名の5班編成で特に交通量が多い主要幹線道路を中心に、カーブミラー磨きや曲がったミラーの修正、歩道にはみ出した雑草の除草作業など交通事故防止を願いながら作業を実施しました。

## 交通事故防止を願って



カーブミラーを掃除する参加者



小松振興局長より旭日単光章の伝達を受ける小林さん（竜崎）

## 小林さん、受章おめでとうございます

### 高齢者叙勲伝達式

満88歳に到達された地方自治功労者に対し授与される高齢者叙勲で、旭日単光章を受けられた元村議会議員の小林隆次さん（88歳・竜崎）への叙勲伝達式が8月10日、村役場正庁でご家族が同席のもと行われ、小松信之福島県中地方振興局長から勲記と勲章（旭日単光章）が伝達されました。

小林さんは、昭和51年3月から3期12年、本村議会議員として、村議会並びに村行政の円滑な運営と発展に尽力されました。



## 川辺Aチームが優勝

### 村長杯ゲートボール大会

8月25日（木）、村老人クラブ連合会（須釜信好会長）主催による、第27回玉川村長杯ゲートボール大会がすばやく玉川で開催され、各老人クラブから12チーム68人が出場しました。

また、出場者の中で最高齢の小山田義美さん（南須釜・89歳）に高齢者賞が贈られました。結果は次のとおりです。

- 優勝 川辺A
- 3位 北ノ宿
- 5位 小高A
- 準優勝 川辺B
- 4位 中A
- 6位 中B



真剣にプレーする選手

## 西部ドームで思いっきりプレー

### 全国ティーボール選手権大会

玉川村ソフトボールスポーツ少年団の小学3、4年生で構成したチームが8月8日（月）、埼玉県所沢市の西部ドームで開かれた第14回全国小学生（3・4年生）ティーボール選手権大会・東日本震災復興支援ティーボール第1回交流大会に出場し、ブロック準優勝に輝きました。

同チームは、8月12日に役場を訪れ草野副村長にブロック準優勝を報告しました。



ブロック準優勝を果たした玉川ソフトボールスポーツ少年団の皆さん

## 子供からお年寄りまで“玉川の夏”を満喫した3日間

### —第23回玉川夏まつり・青井沢地区交流事業・第5回四辻夏祭り—



間近で見ると迫力の玉川夏まつりの花火

玉川村の夏の風物詩、恒例の第23回玉川夏まつりが、8月13日にたまかわ文化体育館駐車場を会場に開催されました。会場には特設ステージが設けられ、歌謡ショーや泉中による合唱などの多彩なイベントや、夜の花火に多くの人が賑わいました。また、青井沢地区で8月12日に玉川村地域交流活性化事業（青井沢地区交流事業）として、青井沢集会所で開催され、魚の掴み取りや流しそば、ビンゴ大会などが行われました。



そうめん流しで夏のひと時を楽しんだ四辻夏祭り



青井沢地区交流事業で魚の掴み取りに挑戦する子どもたち

## 心に響くハーモニーで、金賞

### 石川地区小中学校音楽祭

8月26日、矢吹町文化センターで開かれた、石川地区小・中学校音楽祭・合唱の部で、玉川第一小学校と泉、須釜の両中学校が見事金賞を受賞し、玉川第一小学校と泉中学校の2校が、県大会出場の切符を手にしました。

玉川第一小学校と泉中学校の皆さんが、8月31日、役場を訪れて石森村長に県大会出場を報告しました。石川地区音楽祭の、その他の結果は次のとおりです。

▼小学校合奏の部  
◇奨励賞 川辺小学校・須釜小学校

## 竜崎チームが“初優勝”

### 第26回石川郡ゲートボール大会

8月3日（水）、第26回石川郡ゲートボール大会が石川町民グラウンドで開かれ、玉川村からは、川辺A・川辺B・小高・竜崎・北ノ宿の5チームが出場し、竜崎チームが優勝、川辺Aチームが3位入賞を果たしました。

9月5日、優勝した竜崎チームのみなさんが役場を訪れ、石森村長に優勝と9月16日に本宮市で行われる第8回協会長杯ゲートボール大会出場を報告しました。



石森村長より竜崎チームのみなさんへ激励金が贈られました



第23回玉川夏まつりより(8月13日)

# お知らせ

## Information

- 総務課 57-4621
- 住民税務課 57-4622
- 健康福祉課 57-4624
- 保健センター 57-4623
- 会計室 37-1024
- 地域整備課 57-4625
- 企画産業課 57-4626
- 農業委員会 57-4628
- 議会事務局 57-4630
- 教育委員会 57-4633
- 公民館(文化体育館) 57-4632
- 須釜支所 57-2061

### 新しい民生委員が 決まりました

7月19日から、欠員となっていた山小屋地区を担当する民生委員が草野正博さん(南須釜)に決まりました。



山小屋地区担当  
草野正博さん(南須釜)

### 司法書士無料法律相談

次により福島県司法書士会白河支部による、無料法律相談を行います。

▼内容：土地建物の登記、会社の登記、小額の借金、遺産相続等についての相談、土地家屋調査士による土地の境界確定の相談など

▼日時：平成23年10月1日(土) 午前10時から午後3時

まで、時間の予約を受け付けます。

▼場所：須賀川市民温泉2階  
▼問い合わせ先：渡辺司法書士  
・土地家屋調査士事務所  
☎0248-73-2668

### 職場の労使困りごと 相談会開催

福島県と福島県労働委員会では、次により、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談会を開催します。費用は無料で、秘密は厳守されますのでお困りの方は是非ご利用ください。

▼開催日時・場所  
10月2日(日)  
午前10時～午後3時  
郡山市労働福祉会館

▼相談は、来所(県庁西庁舎8階)、電話、Eメールで随時受け付けています。

▼問い合わせ先  
福島県労働委員会事務局  
☎024-521-7594

### ファイナンシャル・プランナー による生活再建等相談

福島県では、生活設計等の専門家(ファイナンシャル・プランナー)による債務整理後の生活設計や金融・保険等の消費生活相談など、生活再建等相談を無料で次により実施しています。

▼相談内容：「債務整理をしたが、これからの生活設計がどうしてよいかわからない」、「二度と多重債務に陥らないためにはどうしたらよいのか」、「収入が減少したので住宅ローンの返済や保険はどのようにすればよいのか」、「地震保険・生命保険等の請求はどのようにすればよいか」など

▼相談日時  
毎月第4木曜日  
午後1時から午後5時

▼参加費：3,000円(プレー費、売店等別)

▼開催月日：平成23年10月30日(日)

▼場所：福島空港ゴルフクラブ  
▼集合場所：午前6時30分集合「1組目：7時スタート」

▼申込・問合せ先  
玉川村公民館  
☎57-4632

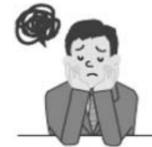
## 健康福祉課だより



# 9月10日(土)～9月16日(金)は自殺予防習慣です

毎年3万人以上(1日約90人)が自殺で亡くなっています。

およそ16分に一人が自ら命を絶っています。この悲しい事実や大切な人を自殺で失った悲しみにくれる人のために、周囲にいる私たち一人ひとりにできることがあるかもしれません。



### あなたにできること① 自殺のサインに気づく

自殺を考える人は、様々な体の不調や不眠、欠勤などのサインを出します。

### あなたにできること② 専門家につなげる

自殺を考える人の多くは「うつ病」等の精神疾患を抱えており、専門医につなぐことで救われる命が必ずあります。



### あなたにできること③ 大切な人の心に寄り添う

「あなたは私にとって大切な人だ」ということを伝え、相手の心に寄り添い、つながることが大切です。



心に関する相談は役場健康福祉課(☎57-4623)、県中保健福祉事務所(☎0248-75-7811)へお電話下さい。プライバシーは厳守します。

## 文芸

literature

### 短歌詠草集

小鳥にもあるうらはらか鶯の唄うも今朝は一声足らぬ  
 ありがとうの言葉忘れず助けらる自身に目覚めて幾年ならむ  
 ハウス内に避難用品運びつつ余震の被害に先ずは備うる  
 祖父の植えし背戸の枇杷の実熟れており先ずは摘み来て食卓に載す  
 震災の傷痕深し復興の槌音遠く追えやりながら  
 他見にも揺がる放射能という日々以案ずる外孫なども  
 放射能怖いと話す幼らの姉は未だに四歳の夏  
 蛸の声の響ける散歩道つられてわれも急ぎ足なる  
 未だ小さきジャガイモなれど掘り立ての味を楽しむ孫と二人で  
 一線の汚染無き日もやがて来る耐えてこそなる被害克服  
 吉田ハツ子  
 小針 ミサ  
 草野ケサ子  
 大木 淑子  
 芳賀多美子  
 小豆畑茂登  
 小本紀恵子  
 板橋 幸恵  
 須藤 洋子  
 一平 子

### さるなし俳句会八月句会吟詠

縄文に生きし祖のあり星祭り 仁  
 炎天や梵字うすれし寺の道 由記  
 その声を夫かと思ふ盆用意 真知  
 手術終え溢れる汗の目を拭う 今朝  
 水遊びする児の尻の真白かな 公  
 蝉しぐれ夢のなかばで目覚めたる 美枝  
 悠久の刻ながれゆく蝉時雨 仁美

### お誕生おめでとうございます

(8月届出分)

地区名	出生児氏名	保護者名
川 辺	山 崎 裕 人	良 浩
小 高	塩 澤 和 真	裕 史
北須釜	川 崎 莉 緒	章 弘
吉	須 釜 智 加	吉 彦

### おくやみ申し上げます

(8月届出分)

地区名	死亡者	世帯主名
中	首 藤 ミサヲ	忠 行
竜 崎	渡 邊 シユウ	勝 幸
吉	鈴 木 尚 治	尚 治

### 寄付ありがとうございました

次の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。

(村社会福祉協議会：8月届出分)

中	首 藤 忠 行 様
竜 崎	渡 邊 勝 幸 様
吉	鈴 木 直 樹 様

### 9月1日現在の村のようす

(前月比)

世帯数	2,034 戸	(+ 5戸)
人口	7,134 人	(+ 8人)
男	3,532 人	(+ 4人)
女	3,602 人	(+ 4人)

### ふるさと玉川村を応援いただきありがとうございました

「元気なたまかわ ふるさと応援寄附金」にご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた寄附は、一度基金に積み立て、お選びいただいた事業の実施に活用させていただきます。今後とも、ふるさと玉川村を想う多くの皆様の応援を心よりお待ちしております。

『元気なたまかわ ふるさと応援寄附金』寄附の状況

◆寄附の状況(平成23年8月末現在)

事業の種類	件数	金額
1 地域の振興に関する事業	11件	1,065,000円
2 教育の振興に関する事業	3件	211,000円
3 人材育成・子育て支援に関する事業	7件	70,000円
4 住民福祉の向上に関する事業	5件	260,000円
合 計	26件	1,606,000円

◆寄附者一覧(平成23年7月1日～平成23年8月31日)

寄附年月日	お名前	ご住所	寄附金額
H23.7.7	匿名	非公表	非公表
H23.7.29	匿名	非公表	非公表
合 計	2名		
累 計	24名		1,606,000円

### 公立岩瀬病院フェスティバル開催

- 日時 平成23年10月9日(日) 午前10時～15時
- 場所 公立岩瀬病院(須賀川市北町20)
- 内容 健康講座、健康相談、医療機器見学、救急車搭乗体験、お楽しみ抽選会など
- ▶問合せ先 公立岩瀬病院総務課 ☎0248-75-3111



南須釜の念仏踊りより(8月14日)



中体連駅伝競走大会より(9月6日)

### 行政相談週間

### 行政相談委員による相談所の開設

10月17日(月)～23日(日)の一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所(国、県及び市町村)や特殊法人等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、分からないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

玉川村においては、次のところで行政相談所を開設します。

なお、行政相談週間中は、行政相談委員がいつでも自宅などで相談に応じます。

### ●玉川村担当の相談委員は



眞弓好司さん  
玉川村大字蒜生字細田3  
☎0247-57-3735

### ▶行政相談所の開催日時、場所

- 平成23年10月19日(水)
- ・9時～12時 役場北庁舎1階会議室
- ・13時30分～15時30分 須釜公民館1階講義室

### 「作業のときは、安全第一で」

川辺の矢部一郎さんが、8月31日役場を訪れ、昨年に引き続きヘルメットを村に寄贈しました。

矢部さんは、安全に作業してほしいとの願いから、村内の業者などにもヘルメットを寄贈しています。

作業の際には安全に心がけ、大切に使用させていただきます。



「安全に作業してください」とヘルメットを寄贈した矢部さん(右)

## 年金

### ～被災地の被保険者の皆さまへ大切なお知らせです～

### 国民年金保険料の免除についてのお知らせ

- 被災に伴い、住宅、家財、その他の財産について、おおむね2分の1以上の損害を受けられた方等は、ご本人からの申請に基づき、国民年金保険料が全額免除になります。
- 被災に伴う免除の申請手続きは、平成24年3月末日までに行うことができますが、お早目の申請をお願いします。

### <被災により国民年金保険料の免除を申請される方へ>

国民年金保険料免除申請書にり災証明書(写)や被災状況届(国民年金保険料免除申請用)を添付していただき、住所地の市区町村役場またはお近くの年金事務所へ提出してください。なお、ご本人が提出できない場合は“委任状”が必要となりますので、ご注意ください。

### 東京電力福島第一原子力発電所の事故により、「避難指示」や「屋内退避」の指示を受けた地域に住所があった被保険者のみなさまへ

- 東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、避難指示・屋内退避指示を受けた市町村に、平成23年3月11日時点で住所を有していた方は、ご本人からの申請に基づき、国民年金保険料が全額免除になります。(平成23年2月分以降の保険料が該当)
- 被災に伴う免除申請の手続きは、平成24年3月末日まで行うことができますが、お早目の申請をお願いします。

### <避難等により国民年金保険料の免除を申請される方へ>

国民年金保険料免除申請書の提出が必要です。記載された書類は、対象地域の市町村役場またはお近くの年金事務所へ提出してください。(役場機能が移転している場合がありますので、ご注意願います。)

なお、ご本人が提出できない場合は“委任状”が必要となりますので、ご注意ください。

### 免除申請にあつた際の注意点

国民年金保険料の免除を受けた期間は、老齢基礎年金の年金額に、納付した場合と比べ2分の1の額で反映されます。保険料を納付して老齢基礎年金の年金額を増やしたい場合は、10年以内であれば追納申出書をご提出いただくことにより納付(追納)することが可能です。

詳しくは、役場住民税務課または年金事務所にお問合せ願います。

### ◆お問い合わせ先

被災者専用フリーダイヤル  
☎0120-707-118  
玉川村住民税務課年金係  
☎0247-57-4624



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> <li>○(休医)・休日当番医</li> <li>○(元)・元気スポーツクラブ</li> <li>○文体・文化体育館</li> <li>○クラブ・文化体育館クラブハウス</li> <li>○保セ・保健センター</li> <li>○文庫・クックちゃん文庫</li> <li>○村グ・村民グラウンド</li> <li>○就改・就業改善センター</li> <li>○須公・須釜公民館</li> </ul>		※スポーツサロン グラウンド、テニスコート、すばーく、文化体育館の会員開放日です。(非会員は氏名記入有り)  この機会にぜひ、スポーツに親しみましょう。	※母子手帳交付日(毎週水曜日)  保健センター ☎37-1024		1	2  (休医)添田医院(石川町)
3 いきいき教室(11:00保セ)	4 育児教室(13:30保セ) (元)バドミントン(19:00文体)	5 窓口延長 転倒骨折予防教室(9:30中生活改善センター)  資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	6 (元)ラジボール卓球(9:30文体) 写経教室(19:00クラブ)	7 乳幼児健診(13:00保セ) (元)3Bたいそう(9:30文体)	8 たまかわ杯・杯2011(8:00村グ・文体) (元)ボディメイキング(18:45トレーニング室)	9  (休医)あつみ内科医院(玉川村)
10  (休医)ひらた中央病院(平田村)	11 すくすくクラブ(10:00保セ) (元)バドミントン(19:00文体)  燃えるゴミ	12 窓口延長 転倒骨折予防教室(9:30中生活改善センター)  資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	13	14  燃えるゴミ	15	16  (休医)ひらた中央病院(平田村)
17	18 (元)バドミントン(19:00文体)  燃えるゴミ	19 窓口延長 転倒骨折予防教室(9:30中生活改善センター) 3~4ヶ月児健診(13:30公立岩瀬病院)  資源ゴミ:西部 不燃ゴミ:東部	20 二種混合予防接種(13:30川辺小) (元)ラジボール卓球(9:30文体)	21 3歳児健診(13:00保セ) (元)3Bたいそう(9:30文体)  燃えるゴミ	22 (元)スポーツサロン(13:00クラブ)	23  (休医)ひらた中央病院(平田村)
24 (元)ボディメイキング(18:45トレーニング室)	25 二種混合予防接種(13:00玉一小)  後期高齢者医療保険:第3期 介護保険料:第4期 固定資産税:第2期 国民健康保険税:第4期 燃えるゴミ	26 窓口延長 転倒骨折予防教室(9:30中生活改善センター)  資源ゴミ:東部 不燃ゴミ:西部	27	28  燃えるゴミ	29 玉川村民文化祭(9:00~文体・すばーく)	30 玉川村民文化祭(9:00~文体・すばーく)  (休医)とりこえ整形外科クリニック(石川町)
31						



石川支部駅伝大会女子スタートの様子

# 中体連駅伝、泉中女子がみんなの力走でナンバーワン!

## 中体連石川支部駅伝競走大会

男子47回・女子第24回となる中体連石川支部駅伝競走大会が9月6日、たまかわ文化体育館前をスタート・ゴールとするコースで行われ、残暑の中、泉中女子が見事優勝を果たし県大会出場を決めました。特に、3区からアンカー5区までの3選手が区間賞を受賞し、中でも4区の三瓶遥さん(3年)は、大会新記録で力走するなど素晴らしい走りを見せてくれました。

広報紙に掲載された写真が欲しい方は  
 総務課広報広聴係(57-4621)まで

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使っています。  
 FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。

